

2023年 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	有限会社あおぞら	代表者	西田 裕	法人・事業所の特徴	「本人が望まれる限り、在宅での生活を続けていけるように支援をする」「介護者の負担を軽減することで、心穏やかな生活をご家族と共に過ごしていただきたい」「この人の生き方に寄り添って、一緒に楽しい人生を過ごしてもらう」を理念に、利用者一人一人の人権を尊重し、その人がその人らしく家庭的な環境の下で、地域の方とも交流を図り、本人の意向、趣味、娯楽を受け入れたサービスを提供致します。
事業所名	小規模多機能あおぞら	管理者	服部 慎也		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	3人	1人	0人	1人	0人	3人	0人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	職場環境改善に務め、離職率を下げる。	今年度の職員離職人数は2名。派遣社員の運用で人員確保を行った。	人材募集が難しい中、人手を集める手段をいろいろ検討してほしい。採用だけではなく教育にも十分気を使ってほしい。	前年に引き続き、職場環境改善に務め、離職率を下げる。
B. 事業所のしつらえ・環境	感染予防に務め、職場内感染を広げない。	今年度での新型コロナ感染症陽性者は4名。職場内での感染はありませんでした。	利用者の体調把握に務め、早急な対応ができていて、感染拡大を防止できたと思います。	事業所の設備更新を行い、環境を整える。
C. 事業所と地域のかかわり	あおぞらで行事を催し、地域の方に参加していただけるように取り組む。	今年度では感染症対策のため、大掛かりな地域交流行事を催すことはできませんでした。	少しずつ以前のような、地域で交流できる催しを企画していければと思います。	地域包括支援センターと連携し、介護支援の拠点として地域と交流をする。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	利用者の自宅近隣の方とも交流を行い、連携しやすいようコミュニケーションを図る。	新規利用者のサービス開始時にその方の主治医に挨拶に行き、情報交換を行い医療と介護の連携に務めています。	素晴らしいことだと思いますのでがんばってください。	地域資源との連携につとめ、利用者の在宅生活を支援する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域イベントの情報交換を行い、また地域の方の介護の相談	地域の活動について情報交換を行いました。事務所に直接介護	徐々に地域の活動が増えてきているので一緒に取り組みたい。	地域活動の情報交換を行い、地域活動への参加を積極的に行い

	窓口になれるよう務める。	相談に来られることもありました。		たい。
F. 事業所の 防災・災害対策	防災計画に沿って対応できるよう訓練に務める。地域の防災計画にも参加する。	年2回の防災訓練を予定通り実施している。地域防災については再開次第参加する予定です。	これからも地域と協力しあって被害の軽減につとめてほしい。	防災設備の更新と地域防災訓練等に参加する。